

平成 30 年度第 3 回青森市景観審議会 会議概要

会議名	平成 30 年度第 3 回青森市景観審議会
開催日時・場所	平成 30 年 11 月 14 日(水) 14 時～14 時 40 分 青森市役所 柳川庁舎 2 階 大会議室
出席者	<p><審議委員></p> <p>安保 照子 委員、飯田 善之 委員、伊藤 芳男 委員 加川 幸男 委員、金子 由紀子 委員、斎藤 嘉次雄 委員 玉熊 訓 委員、千葉 滋 委員、常田 隆是 委員 長尾 誠 委員、森内 忠良 委員</p> <p><事務局></p> <p>都市整備部 理事 長井 道隆 都市整備部都市政策課 課長 坂牛 裕、副参事 遠嶋 祥剛 主幹 田中 大雄、主事 北山 賢臣 市民病院浪岡病院事務局 事務長 長内 哲史、副参事 猪俣 慎一 (事業担当課) 主幹 風晴 英樹、主査 木村 勉</p>
欠席者	香取 真理 委員
事務局	<p>案件1 青森市立浪岡病院新築工事【計画段階】</p> <p>【資料】青森市立浪岡病院新築工事【計画段階】に基づき説明</p>
委員	2ページ目の配置計画図について、緑が配置されているが、既存の樹木と新規に植える樹木の区別がつかない。写真を見ると、既存の樹木もあるので、これは活かしていくのだろうと感じた。
事務局	現在の樹木については、木の状態を見ながら、活かせるものは活かして、新しく植えるものは、新しく植栽するということ考えている。
委員	<p>2ページ目の(6)の色調コンセプトについて、茶系の色合いを基調とした経緯というのは、浪岡地区は既存の消防署や中央公民館などの、いわゆる中世の里のまちづくりという視点を採用されたということなのか。</p> <p>植栽の緑とのコントラストを考慮したとなっているが、一貫性を持たせる意味で茶系になったのかと思う。</p> <p>また、病院というと、白というイメージがあるので、果たしてこの色でどうなのか。</p> <p>その点についてお話をしていただければと思う。</p>

事務局	<p>色調コンセプトでは、植栽の緑とのコントラストで茶系の色合いと記載している。その上の景観形成の部分では、浪岡地区は自然と調和した市街地景観の創出を図るとともに、中世の館、浪岡城跡などの豊富な歴史、文化的な資源やりんご畑などの特色ある自然景観の保全を図る区域であることから、概ね緑系や茶系といったイメージの色になると思う。</p> <p>そこで、周辺が緑で建物まで緑にしてしまうと、建物自体が目立たなくなるのかと思うので、緑に対して、茶系の色を選んだ。</p> <p>たしかに病院ですと、白あるいはグレーという風なイメージの外観ですが。</p>
委員	<p>ソフトな色合いのイメージがあるので、茶色というのは違和感がないかと気になった。</p>
事務局	<p>立面図では、かなり濃い茶色になっているが、淡い色や色を薄めにする、ということも検討したいと思う。</p>
委員	<p>病院というと、患者さんの心を和ませる、ソフトな色合いが基調になっているような気がする。</p> <p>中世の里のイメージに合わせようすると、たしかにこの色になってくると思うが、検討してほしい。</p>
委員	<p>コンセプトとして周辺にある文化・歴史の資源と合わせて、まち全体として統一感を持たせるところは評価できると考える。</p> <p>ただ、立面図の色が凄く濃いので、実際の色がどうなるのか。</p> <p>患者さんを癒す施設である病院という性格を考えた色の選定がなされたらいいと思う。</p> <p>茶色であっても、いろいろな茶色があると思うので、検討の余地はあると思う。</p>
議長 (会長)	<p>色だけではなく、素材に関しても、いろいろなイメージを与えるので、その点も考慮していただきたい。</p>
委員	<p>色調のコンセプトについて、茶色というのは、ちょっと暗いイメージがある。作られた当初はいいが、年数が経って、古くなっていくと、暗いイメージになるのではないかと感じる。</p>

	<p>どのような茶系なのかということもあるが、茶系よりは稲穂のような黄色とか、あるいは周りの梵珠山をイメージした緑系の方が、柔らかい感じであり、病院の特性からしてもいいのではないかと思う。</p>
委員	<p>病院なので、できたら白い方がいいのではないかという感じはしている。</p>
委員	<p>サインや案内関係の表示について、建物が住宅地にあるということも含め、派手すぎず、そして、病院に来られた方がわかりやすいようなサインが重要になると思うので、その点を配慮してほしい。</p>
委員	<p>事業概要の規模について、現在、5階建てで 6,000 m²のものが、1階一部2階建てで 4,000 m²となり、平べったく広範囲なるので、機能性として、利用する患者さんの案内がうまくいくのか。</p>
事務局	<p>2 ページ目の資料の右下にある配置設計図の緑の部分が計画建物であり、この下の方の正方形の傾いた部分が、病棟を今予定している。その他の部分が外来あるいは、検査のスペースになり、救急も入っている。あと、事務職員あるいは、医師、看護師のスペースを予定している。</p> <p>現在の本館の1階が外来、2階が事務職員あるいは医師、看護師のスペースと手術室、3階以上が病棟となっている。</p> <p>動線のことを考えると、2階以上に病棟があるというよりも病棟が1階にあった方が、災害時の避難などを考慮すると、平屋で1階を移動する動線の方が、安全なのではないか。また、外来に来る方、あるいは病棟に入院する方についても高齢者の方が多くなっている。</p> <p>そういった点を考慮し、今回は平屋での計画とした。</p>
議長 (会長)	<p>案件1については、 病院としての役割や周辺の状態を考慮し、建物の色彩を検討していただきたい わかりやすいサイン表示を検討していただきたい この2点を当審議会からの意見としてよろしいか。</p>
委員	<p>異議なし</p>

議長 (会長)	ご異議がないようなので、案件 1 については、ただいまの 2 点について、今後の設計に反映していただくことを当審議会からの意見とする。
	＜終了＞